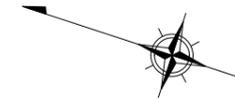
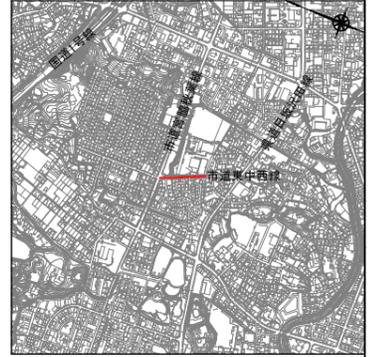


平面図

A1 : S=1/500
A3 : S=1/1000

位置図

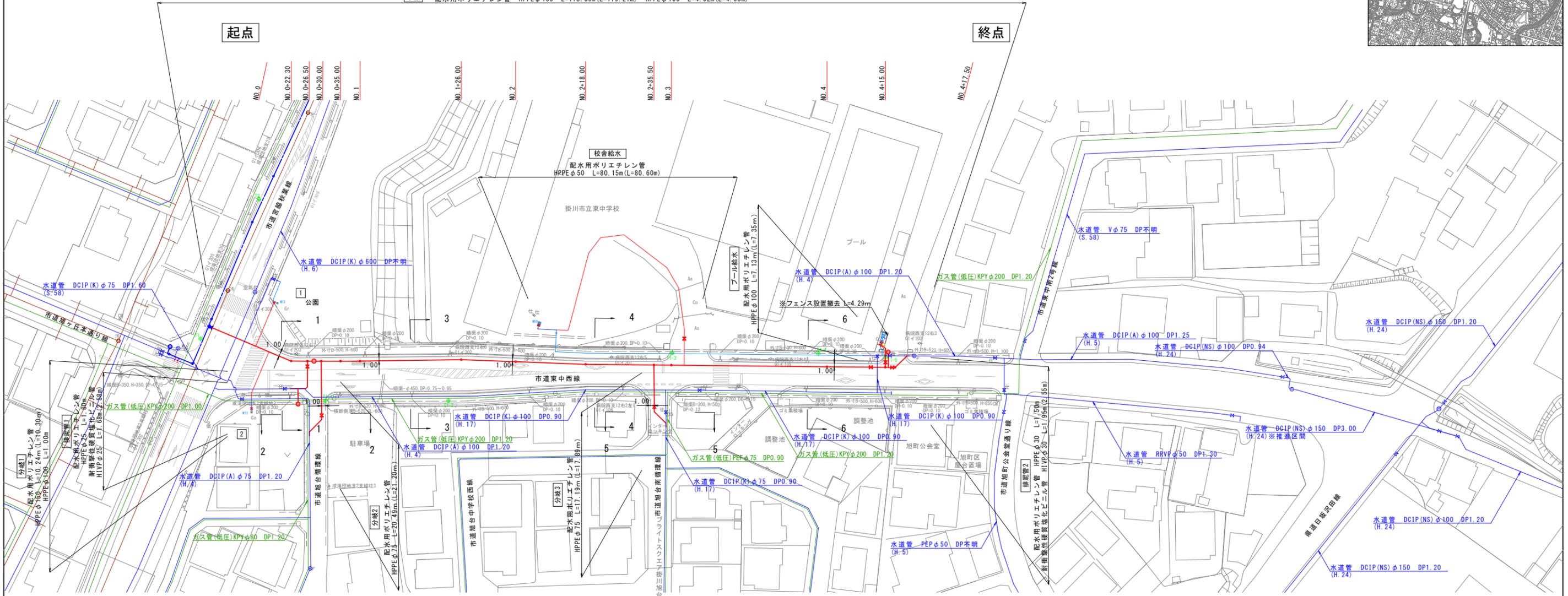
A1 : S=1/10000
A3 : S=1/20000



本線 配水管ポリエチレン管 HPPEφ150 L=178.39m(L=179.21m) HPPEφ100 L=4.02m(L=4.03m)

起点

終点



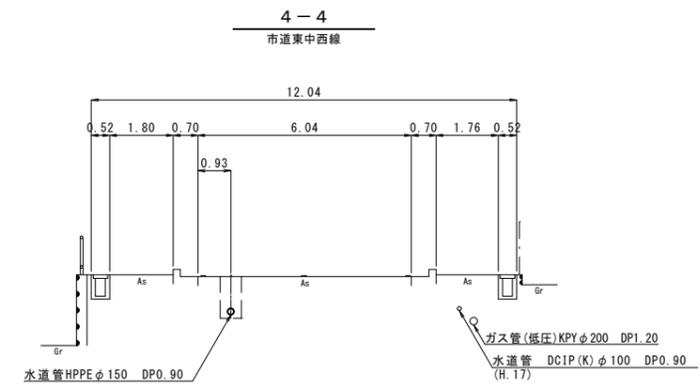
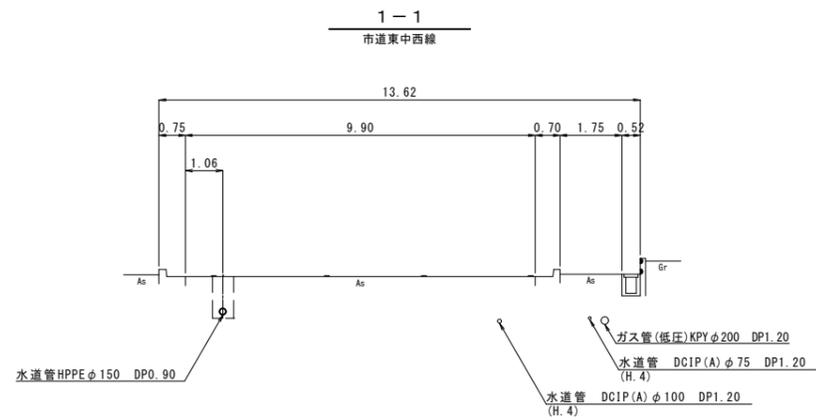
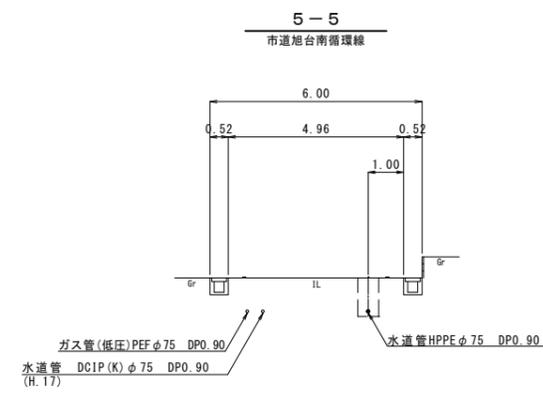
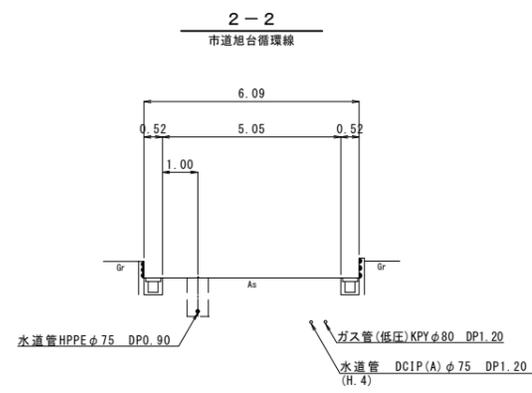
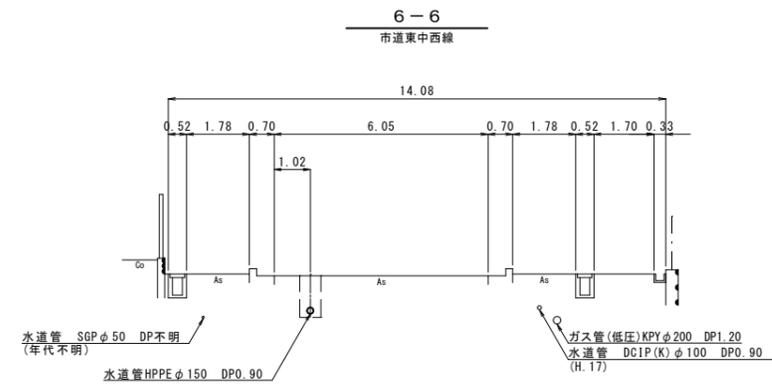
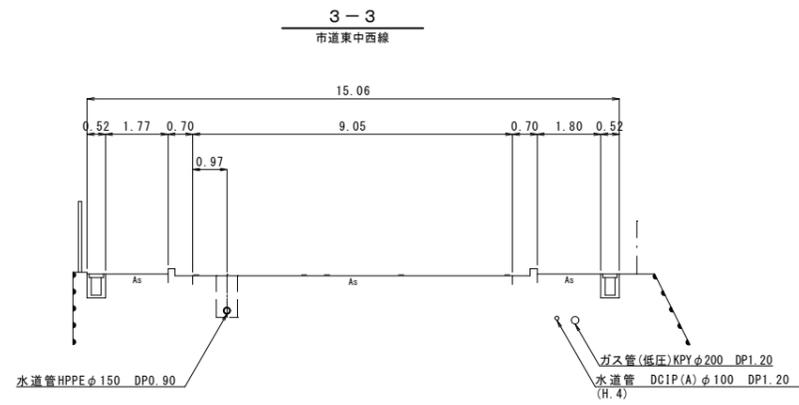
※既設地下埋設物の位置及び深さは、資料及び現地調査によるものであるが、施工時には試掘等により再度確認してから施工すること。
※必要に応じて仮設配管を検討すること。
※校舎給水の配管ルート、土被り等については、監督員と協議のうえ施工すること。

凡例	
	新設管
	既設管
	既設管(廃止)
	仕切弁
	不漏水仕切弁
	管束継手
	空気弁付消火栓
	消火栓
	排泥管
	下水道管
	ガス管

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	平面図	
縮尺	図示	図面番号 11業中 1
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日
事業所名	掛川市水道課	

横断面図

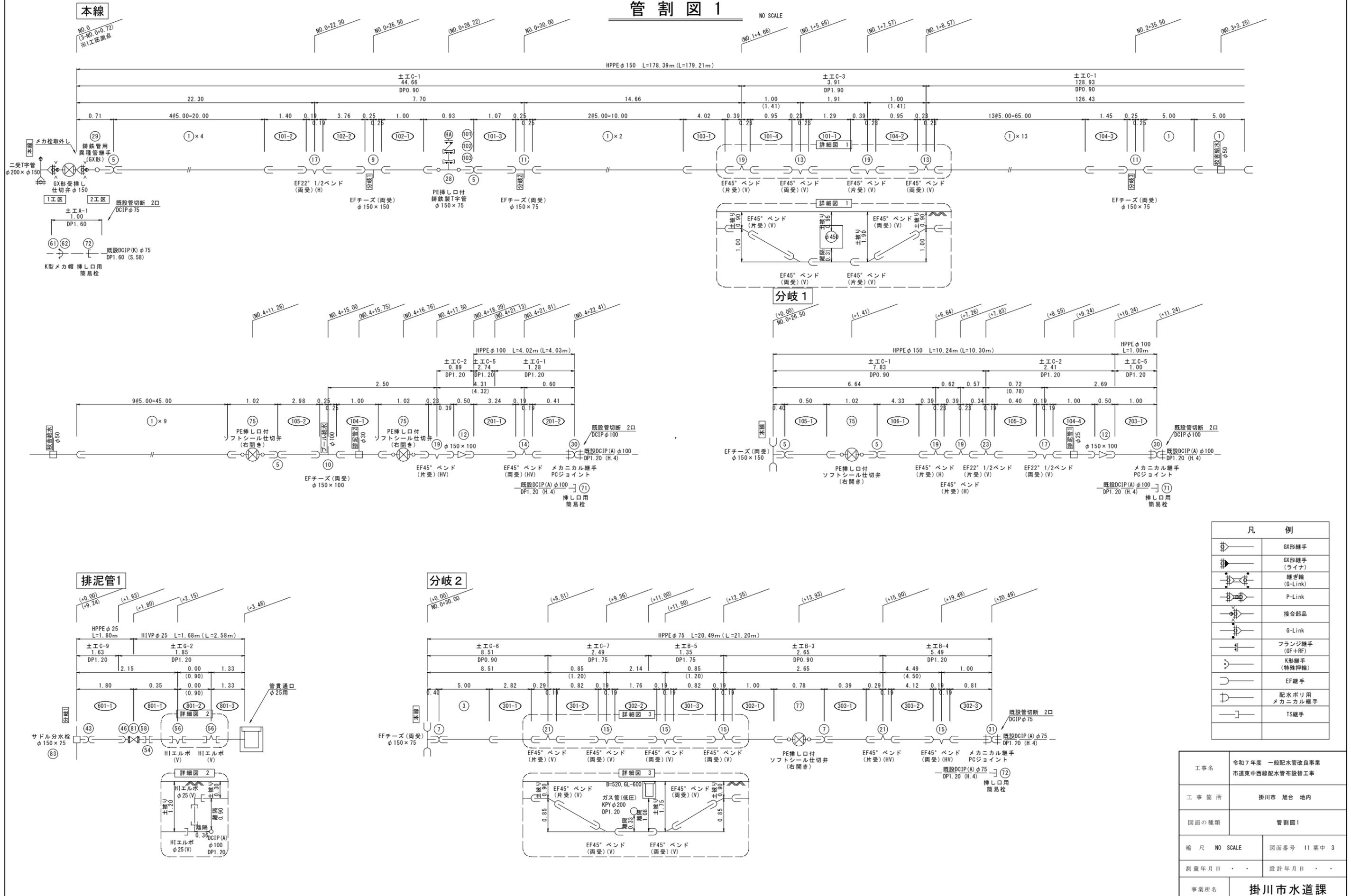
A1: S=1/100
A3: S=1/200



※既設地下埋設物の位置及び深さは、資料及び現地調査によるものであるが、施工時には試掘等により、再度確認してから施工すること。
※必要に応じて仮設配管を検討すること。

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	横断面図	
縮尺	図示	図面番号 11 業中 2
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日 ・ ・ ・
事業所名	掛川市水道課	

管割図 1

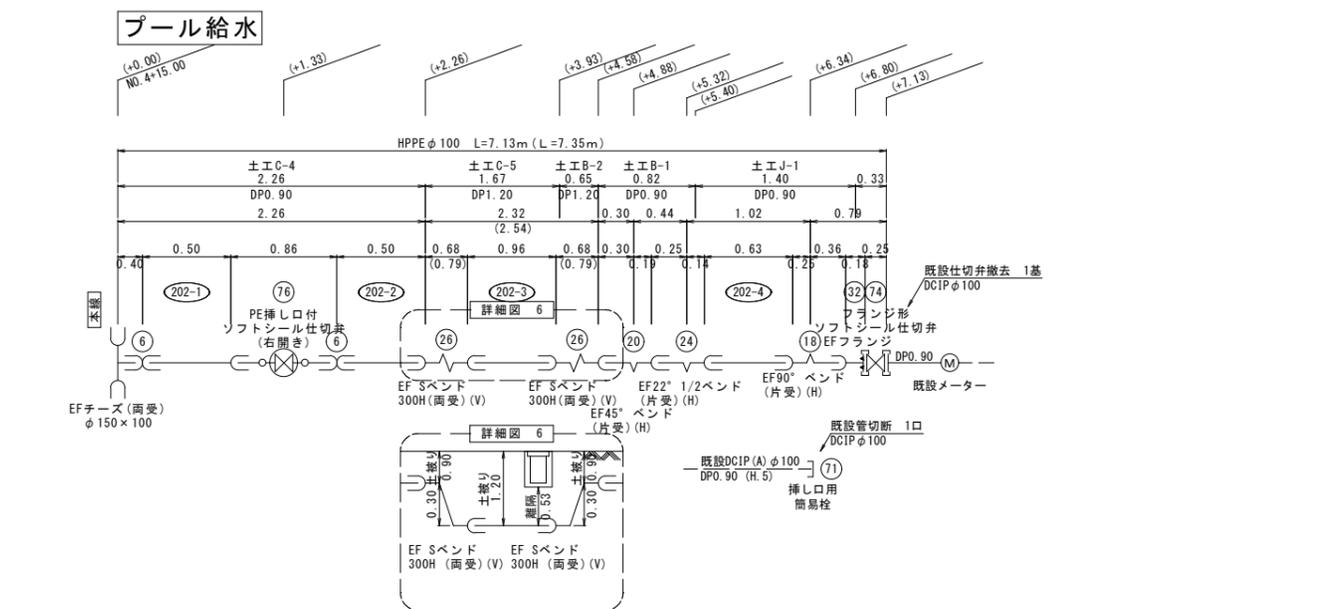
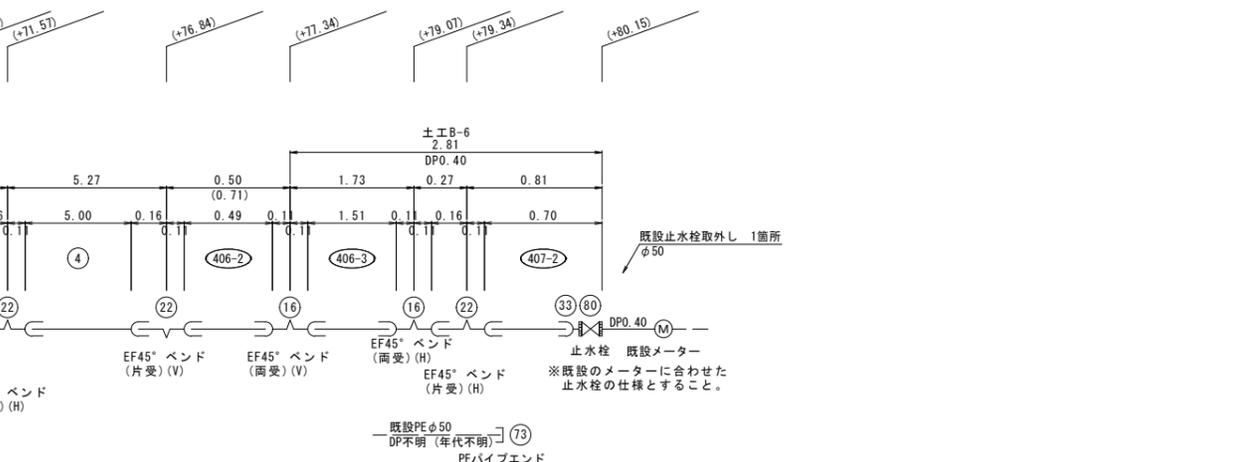
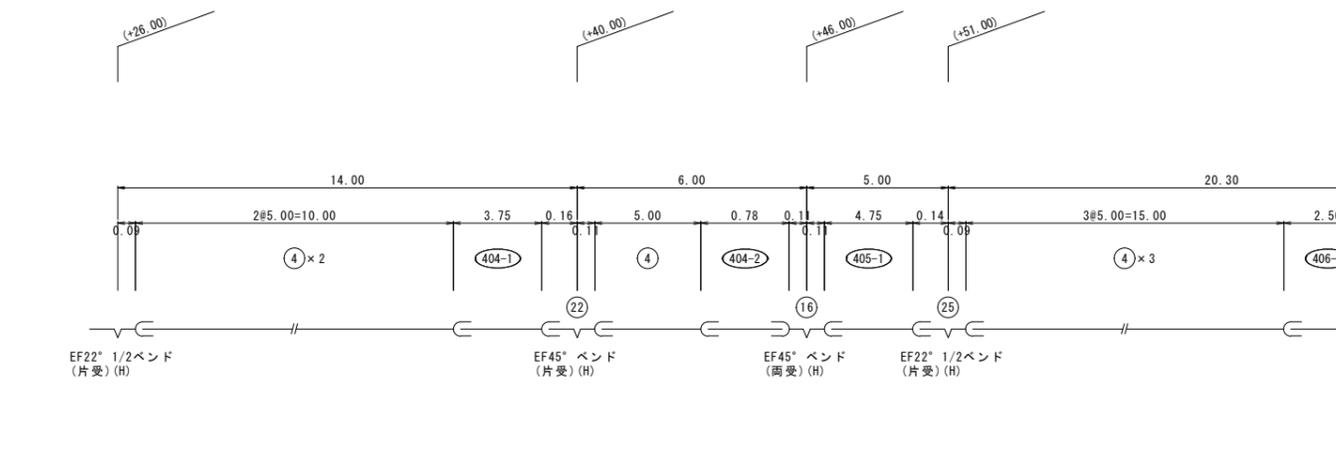
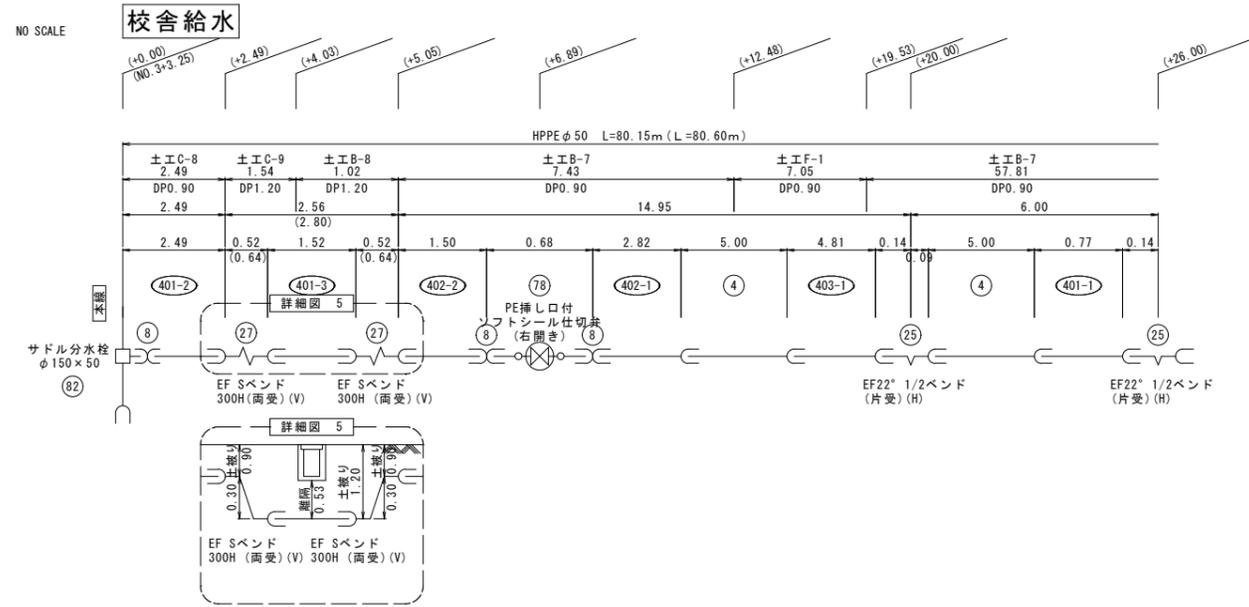
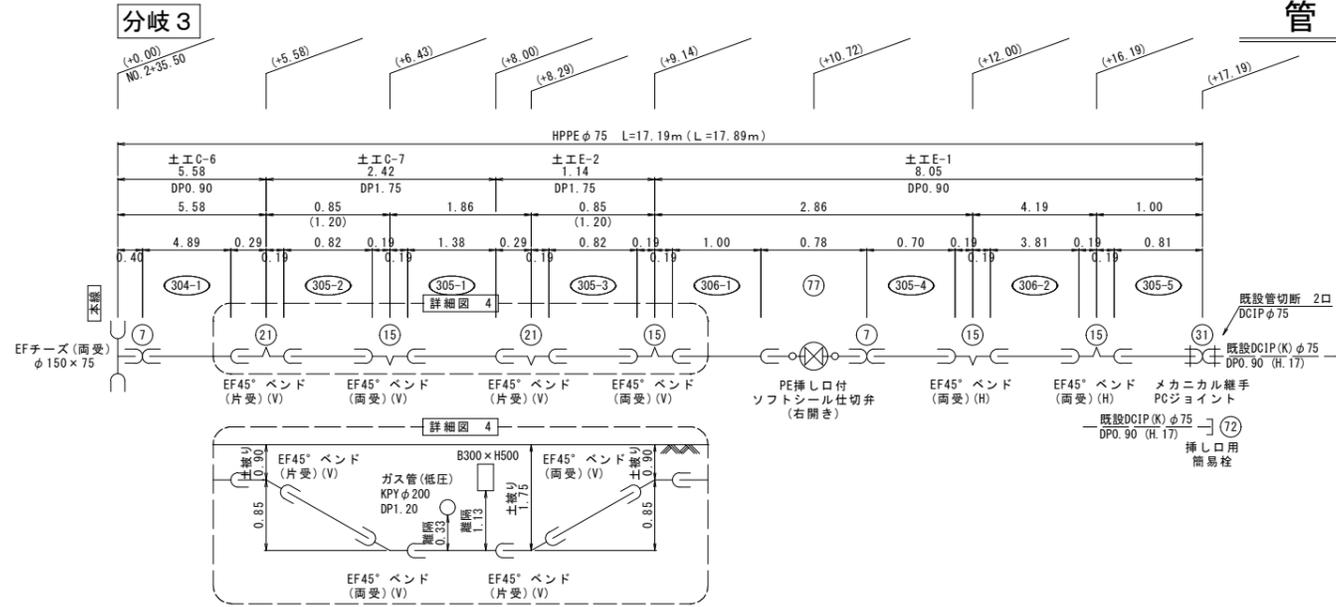


凡 例	
	GX形継手
	GX形継手 (ライナー)
	継ぎ輪 (G-Link)
	P-Link
	接合部品
	G-Link
	フランジ継手 (GF+RF)
	K形継手 (特殊押輪)
	EF継手
	配水ボリ用メカニカル継手
	TS継手

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事
工事箇所	掛川市 旭台 地内
図面の種類	管割図1
縮尺	NO SCALE
図面番号	11 業中 3
測量年月日	設計年月日
事業所名	掛川市水道課

管割図 2

NO SCALE



凡	例
	G形継手
	G形継手 (ライナ)
	継ぎ輪 (G-Link)
	P-Link
	接合部品
	G-Link
	フランジ継手 (GF+RF)
	K形継手 (特殊押入)
	EF継手
	配水ボリ用 メカニカル継手
	TS継手

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事
工事箇所	掛川市 旭台 地内
図面の種類	管割図2
縮尺	NO SCALE
図面番号	11 業中 4
測量年月日	・ ・ ・
設計年月日	・ ・ ・
事業所名	掛川市水道課

材 料 表

番号	名 称	規 格	単位	数量計	本線	分岐1	分岐2	分岐3	校舎給水	プール給水	排泥管1	排泥管2	切管表	備 考	
1	水道配水用 ポリエチレン管	EF片受直管 φ150×5.0m	本	36	30									6	直管+切管本数
2	水道配水用 ポリエチレン管	EF片受直管 φ100×5.0m	本	3										3	直管+切管本数
3	水道配水用 ポリエチレン管	EF片受直管 φ75×5.0m	本	7			1							6	直管+切管本数
4	水道配水用 ポリエチレン管	EF片受直管 φ50×5.0m ISO外径	本	16					9					7	直管+切管本数
5	EF ソケット	φ150	個	5	3	2									
6	EF ソケット	φ100	個	2						2					
7	EF ソケット	φ75	個	4			2	2							
8	EF ソケット	φ50	個	3					3						
9	EFチーズ	φ150×150	個	1	1										
10	EFチーズ	φ150×100	個	1	1										
11	EFチーズ	φ150×75	個	2	2										
12	EF片受レデューサ	φ150×100	個	2	1	1									
13	EF 45°ベンド(両受)	φ150	個	2	2										
14	EF 45°ベンド(両受)	φ100	個	1	1										
15	EF 45°ベンド(両受)	φ75	個	8			4	4							
16	EF 45°ベンド(両受)	φ50	個	3					3						
17	EF 22°1/2ベンド(両受)	φ150	個	2	1	1									
18	EF 90°ベンド(片受)	φ100	個	1						1					
19	EF 45°ベンド(片受)	φ150	個	5	3	2									
20	EF 45°ベンド(片受)	φ100	個	1						1					
21	EF 45°ベンド(片受)	φ75	個	4			2	2							
22	EF 45°ベンド(片受)	φ50	個	5					5						
23	EF 22°1/2ベンド(片受)	φ150	個	1		1									
24	EF 22°1/2ベンド(片受)	φ100	個	1						1					
25	EF 22°1/2ベンド(片受)	φ50	個	3					3						
26	EF Sベンド(両受)	φ100 300H	個	2						2					
27	EF Sベンド(両受)	φ50 300H	個	2						2					
28	PE挿し口付 鑄鉄製T字管	GF 7.5K φ150×75	個	1	1										
29	配水ポリ管用メカ継手 異種管継手(GX形)	GX-HPPE φ150	個	1	1										
30	配水ポリ管用メカ継手 PCジョイント	φ100	個	2	1	1									
31	配水ポリ管用メカ継手 PCジョイント	φ75	個	2			1	1							
32	EF フランジ	鑄鉄フランジ GF φ100	個	1						1					
33	EF ユニオンソケット	φ50	個	1						1					
41	水道配水用 ポリエチレン管	PWA用 φ30×5.0m	本	1										1	直管+切管本数
42	水道配水用 ポリエチレン管	PWA用 φ25×5.0m	本	1										1	直管+切管本数
43	EF ソケット	PWA用 φ25	個	1							1				
44	EF レデューサ	PWA用 φ50×30	個	1								1			
45	EF ユニオンソケット	PWA用 φ30	個	1								1			
46	EF ユニオンソケット	PWA用 φ25	個	1							1				
51	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 直管	ブレンエンド直管 φ30×4.0m	本	1										1	直管+切管本数
52	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 直管	ブレンエンド直管 φ25×4.0m	本	1										1	直管+切管本数
53	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1ソケット	φ30	個	1								1			
54	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1ソケット	φ25	個	1							1				
55	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1エルボ	φ30	個	2								2			
56	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1エルボ	φ25	個	2							2				
57	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1ユニオンソケット	φ30	個	1								1			
58	耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1ユニオンソケット	φ25	個	1							1				

番号	名 称	規 格	単位	数量計	本線	分岐1	分岐2	分岐3	校舎給水	プール給水	排泥管1	排泥管2	切管表	備 考	
61	K型メカ帽	本体のみ φ75	個	1	1										
62	K型用特殊押輪	付属品含む φ75	個	1	1										
71	挿し口用簡易栓	φ100	個	3	1	1				1					大成機工製 埋水栓(TN-04MS)同等品以上
72	挿し口用簡易栓	φ75	個	3	1		1	1							大成機工製 埋水栓(TN-04MS)同等品以上
73	PEバイブエンド	φ50	個	1					1						
74	フランジ形 ソフトシール仕切弁	内ねじ φ100	基	1						1					右開き
75	PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	内ねじ φ150	基	3	2	1									右開き
76	PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	内ねじ φ100	基	1						1					右開き
77	PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	内ねじ φ75	基	2				1	1						右開き
78	PE挿し口付 ソフトシール仕切弁	内ねじ φ50	基	1						1					右開き
79	青銅製仕切弁	φ30	個	1								1			右開き 前田バルブMV-BC同等品以上
80	止水栓(青銅製仕切弁)	φ50	個	1					1						
81	ボール式止水栓	キーハンドル式 φ25	個	1								1			
82	EF プラグ付きサドル	φ150×50	個	2					1			1			
83	EF プラグ付きサドル	φ150×25	個	1								1			
	仕切弁ボックス	掛川市仕様 車道用	組	7	2	1	1	1	1	1					
	仕切弁ボックス(小)	掛川市仕様	組	1								1			
	止水栓ボックス	掛川市仕様 φ13~25用	組	1								1			
	フランジ継手材料	7.5K GF形 φ100 SUS B.N	組	2						2					
	フランジ継手部補強金具	φ100	組	2						2					
	GX形接合部品セット	異形管、ソフトシール弁用 φ150	個	1	1										

消火栓材料表

番号	名 称	規 格	単位	数量計	本線	分岐1	分岐2	分岐3	校舎給水	プール給水	排泥管1	排泥管2	切管表	備 考	
101	空気弁付消火栓	単口 内外面粉体塗装 φ75	基	1	1										
102	レバー式 補修弁	ボール弁 GF φ75 H=100 7.5K(2種)	個	1	1										
103	フランジ短管	7.5K GF φ75×150	個	1	1										
	消火栓ボックス	掛川市仕様 H=730	個	1	1										
	フランジ継手材料	7.5K GF φ75 SUS B.N	組	3	3										
	フランジ継手部補強金具	φ75	組	1	1										
	フランジ継手部補強金具	補修弁用 φ75	組	1	1										

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事
工事箇所	掛川市 旭台 地内
図面の種類	材料表
縮尺	NO SCALE
図面番号	11 業中 5
測量年月日	設計年月日
事業所名	掛川市水道課

切管表

材料番号 ① HPPE φ150 L=5.0m

切管番号	切管組合せ	切断
101		4
102		2
103		1
104		4
105		3
106		1
計		15

材料番号 ③ HPPE φ75 L=5.0m

切管番号	切管組合せ	切断
301		3
302		3
303		2
304		1
305		5
306		2
計		16

材料番号 ④1 HPPE φ30 L=5.0m

切管番号	切管組合せ	切断
501		1
計		1

材料番号 ④2 HPPE φ25 L=5.0m

切管番号	切管組合せ	切断
601		1
計		1

材料番号 ② HPPE φ100 L=5.0m

切管番号	切管組合せ	切断
201		2
202		4
203		1
計		7

材料番号 ④ HPPE φ50 L=5.0m ISO外径

切管番号	切管組合せ	切断
401		3
402		2
403		1
404		2
405		1
406		3
407		2
計		14

材料番号 ⑤1 HIPP φ30 L=4.0m

切管番号	切管組合せ	切断
701		3
計		3

材料番号 ⑤2 HIPP φ25 L=4.0m

切管番号	切管組合せ	切断
801		3
計		3

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	切管表	
縮尺	NO SCALE	図面番号 11 業中 6
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日 ・ ・ ・
事業所名	掛川市水道課	

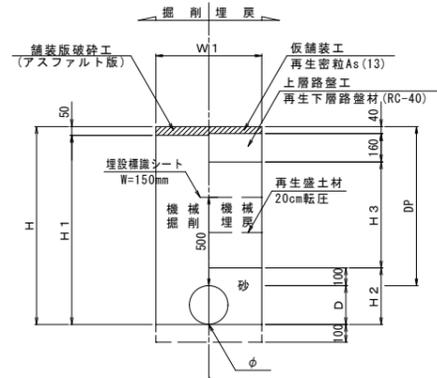
土工定規図 2

A1 : S=1/20
A3 : S=1/40

土工数量表

土工 H

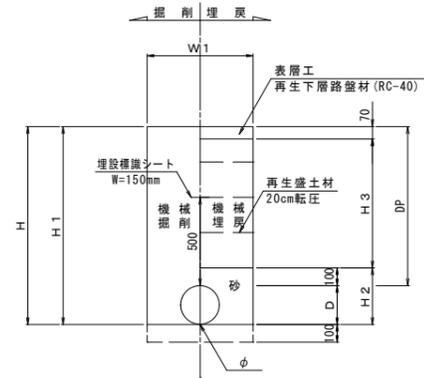
As歩道(乗入れ 一般車)



※ポリエチレン管、塩ビ管の場合は管下10cmまで砂基礎とする。埋設保護シートは、同上管種の場合は、アルタン付を使用する。

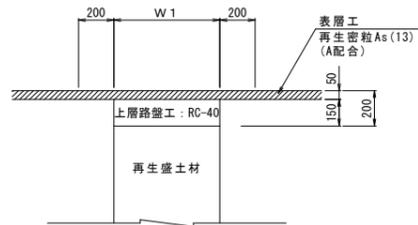
土工 J

未舗装



※ポリエチレン管、塩ビ管の場合は管下10cmまで砂基礎とする。埋設保護シートは、同上管種の場合は、アルタン付を使用する。

舗装復旧



※1. 舗装残幅が0.50m以下の場合は縁端まで復旧。
2. 他工事等の復旧箇所との残幅が0.50m以下の場合は舗装打継ぎまで復旧。

単位土工数量表

記号	管種	呼び径 φ (mm)	管外径 D (m)	管断面 (m ²)	土被り D.P (m)	切深 H (m)	掘削 H1 (m)	砂 H2 (m)	埋戻 H3 (m)	掘削幅 W1 (m)	機械掘削 人力掘削 (m ³)	砂埋戻工 (m ³)	再生盛土材埋戻工 人力流用土埋戻工 (m ³)	路盤工 (m ²)	仮舗装 宅内 舗装 (m ²)	土留 使用 区分	備考
A-1	K	75	0.09	0.01	1.60	1.69	1.64	0.19	1.30	0.90	1.64 × 0.90 = 1.48	0.19 × 0.90 - 0.01 = 0.16	1.30 × 0.90 = 1.17	0.90	0.90	1	
B-1	HPPE	100	0.13	0.01	0.90	1.13	1.08	0.33	0.65	0.60	1.08 × 0.60 = 0.65	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.65 × 0.60 = 0.39	0.60	0.60		
B-2	HPPE	100	0.13	0.01	1.20	1.43	1.38	0.33	0.95	0.60	1.38 × 0.60 = 0.83	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.95 × 0.60 = 0.57	0.60	0.60		
B-3	HPPE	75	0.09	0.01	0.90	1.09	1.04	0.29	0.65	0.60	1.04 × 0.60 = 0.62	0.29 × 0.60 - 0.01 = 0.16	0.65 × 0.60 = 0.39	0.60	0.60		
B-4	HPPE	75	0.09	0.01	1.20	1.39	1.34	0.29	0.95	0.60	1.34 × 0.60 = 0.80	0.29 × 0.60 - 0.01 = 0.16	0.95 × 0.60 = 0.57	0.60	0.60		
B-5	HPPE	75	0.09	0.01	1.75	1.94	1.89	0.29	1.50	0.90	1.89 × 0.90 = 1.70	0.29 × 0.90 - 0.01 = 0.25	1.50 × 0.90 = 1.35	0.90	0.90	2	
B-6	HPPE・VP	50以下	0.06		0.40	0.56	0.51	0.26	0.15	0.60	0.51 × 0.60 = 0.31	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.15 × 0.60 = 0.09	0.60	0.60		
B-7	HPPE・VP	50以下	0.06		0.90	1.06	1.01	0.26	0.65	0.60	1.01 × 0.60 = 0.61	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.65 × 0.60 = 0.39	0.60	0.60		
B-8	HPPE・VP	50以下	0.06		1.20	1.36	1.31	0.26	0.95	0.60	1.31 × 0.60 = 0.79	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.95 × 0.60 = 0.57	0.60	0.60		
C-1	HPPE	150	0.18	0.03	0.90	1.18	1.08	0.38	0.45	0.60	1.08 × 0.60 = 0.65	0.38 × 0.60 - 0.03 = 0.20	0.45 × 0.60 = 0.27	0.60	0.60		
C-2	HPPE	150	0.18	0.03	1.20	1.48	1.38	0.38	0.75	0.60	1.38 × 0.60 = 0.83	0.38 × 0.60 - 0.03 = 0.20	0.75 × 0.60 = 0.45	0.60	0.60		
C-3	HPPE	150	0.18	0.03	1.90	2.18	2.08	0.38	1.45	0.90	2.08 × 0.90 = 1.87	0.38 × 0.90 - 0.03 = 0.31	1.45 × 0.90 = 1.31	0.90	0.90	3	
C-4	HPPE	100	0.13	0.01	0.90	1.13	1.03	0.33	0.45	0.60	1.03 × 0.60 = 0.62	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.45 × 0.60 = 0.27	0.60	0.60		
C-5	HPPE	100	0.13	0.01	1.20	1.43	1.33	0.33	0.75	0.60	1.33 × 0.60 = 0.80	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.75 × 0.60 = 0.45	0.60	0.60		
C-6	HPPE	75	0.09	0.01	0.90	1.09	0.99	0.29	0.45	0.60	0.99 × 0.60 = 0.59	0.29 × 0.60 - 0.01 = 0.16	0.45 × 0.60 = 0.27	0.60	0.60		
C-7	HPPE	75	0.09	0.01	1.75	1.94	1.84	0.29	1.30	0.90	1.84 × 0.90 = 1.66	0.29 × 0.90 - 0.01 = 0.25	1.30 × 0.90 = 1.17	0.90	0.90	2	
C-8	HPPE・VP	50以下	0.06		0.90	1.06	0.96	0.26	0.45	0.60	0.96 × 0.60 = 0.58	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.45 × 0.60 = 0.27	0.60	0.60		
C-9	HPPE・VP	50以下	0.06		1.20	1.36	1.26	0.26	0.75	0.60	1.26 × 0.60 = 0.76	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.75 × 0.60 = 0.45	0.60	0.60		
C-10	PE	50以下	0.06		0.90	1.06	0.96	0.26	0.45	0.60	0.96 × 0.60 = 0.58	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.45 × 0.60 = 0.27	0.60	0.60		
E-1	HPPE	75	0.09	0.01	0.90	1.09	1.01	0.29	0.60	0.60	1.01 × 0.60 = 0.61	0.29 × 0.60 - 0.01 = 0.16	0.60 × 0.60 = 0.36	0.60	0.60		
E-2	HPPE	75	0.09	0.01	1.75	1.94	1.86	0.29	1.45	0.90	1.86 × 0.90 = 1.67	0.29 × 0.90 - 0.01 = 0.25	1.45 × 0.90 = 1.31	0.90	0.90	2	
F-1	HPPE	50以下	0.06		0.90	1.06	0.96	0.26	0.60	0.60	0.96 × 0.60 = 0.58	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.60 × 0.60 = 0.36	0.60	0.60		
G-1	HPPE	100	0.13	0.01	1.20	1.43	1.40	0.33	0.97	0.60	1.40 × 0.60 = 0.84	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.97 × 0.60 = 0.58	0.60	0.60		
G-2	HPPE・VP	50以下	0.06		1.20	1.36	1.33	0.26	0.97	0.60	1.33 × 0.60 = 0.80	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.97 × 0.60 = 0.58	0.60	0.60		
G-3	PE	50以下	0.06		0.90	1.06	1.03	0.26	0.67	0.60	1.03 × 0.60 = 0.62	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.67 × 0.60 = 0.40	0.60	0.60		
H-1	PE	50以下	0.06		0.90	1.06	1.01	0.26	0.60	0.60	1.01 × 0.60 = 0.61	0.26 × 0.60 - 0.00 = 0.16	0.60 × 0.60 = 0.36	0.60	0.60		
J-1	HPPE	100	0.13	0.01	0.90	1.13	1.13	0.33	0.73	0.60	1.13 × 0.60 = 0.68	0.33 × 0.60 - 0.01 = 0.19	0.73 × 0.60 = 0.44	0.60	0.60		
L	PE	50以下	0.06		0.30	0.36	0.26		0.26	0.30	0.26 × 0.30 = 0.08		0.26 × 0.30 = 0.08	0.30			
M	PE	50以下	0.06		0.30	0.36	0.36		0.36	0.30	0.36 × 0.30 = 0.11		0.36 × 0.30 = 0.11	0.30			

※舗装および埋戻は、「掛川市市道占用復旧工事基準」の最新版を準拠すること。ただし、道路管理者が指示する場合は、この限りでない。

土工タイプ

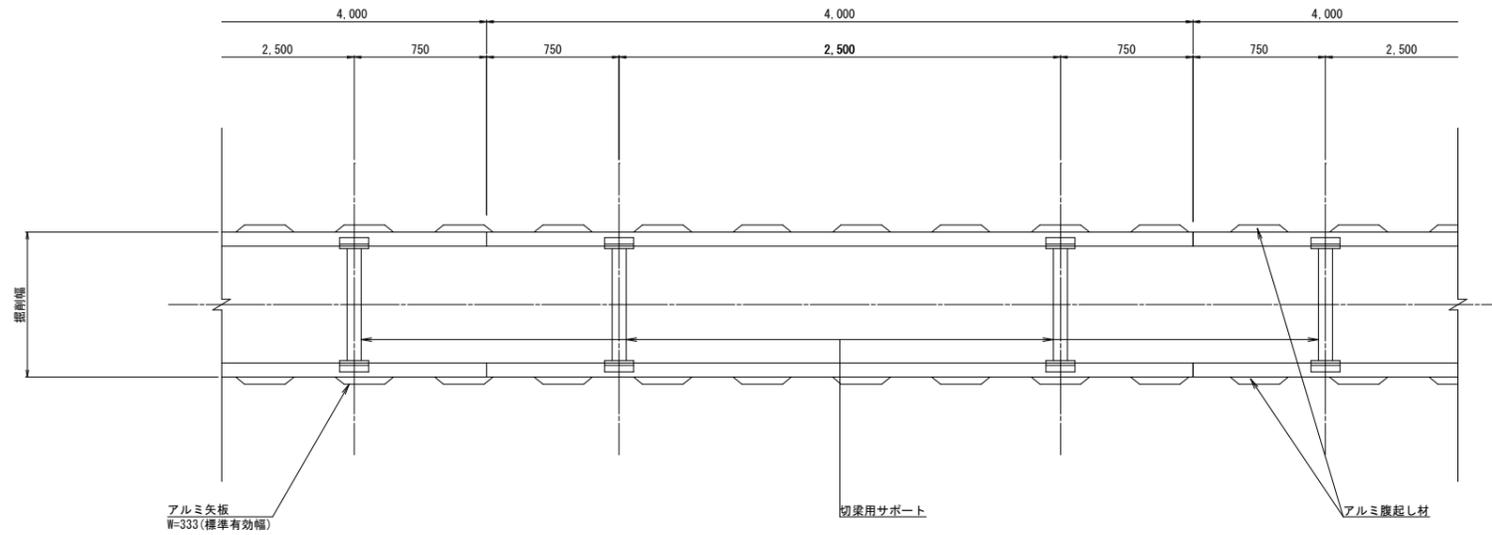
記号	種別
A:	市道A
B:	市道B
C:	都計道
D:	県道(N4)
E:	車道 IL
F:	コンクリート舗装
G:	歩道
H:	歩道(乗入れ 一般車)
I:	歩道(乗入れ 大型車)
J:	未舗装
K:	民地 AS
L:	民地 CO
M:	民地 未舗装

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事		
工事箇所	掛川市 旭台 地内		
図面の種類	土工定規図2・土工数量表		
縮尺	図示	図面番号 11 業中 8	
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日	・ ・ ・
事業所名	掛川市水道課		

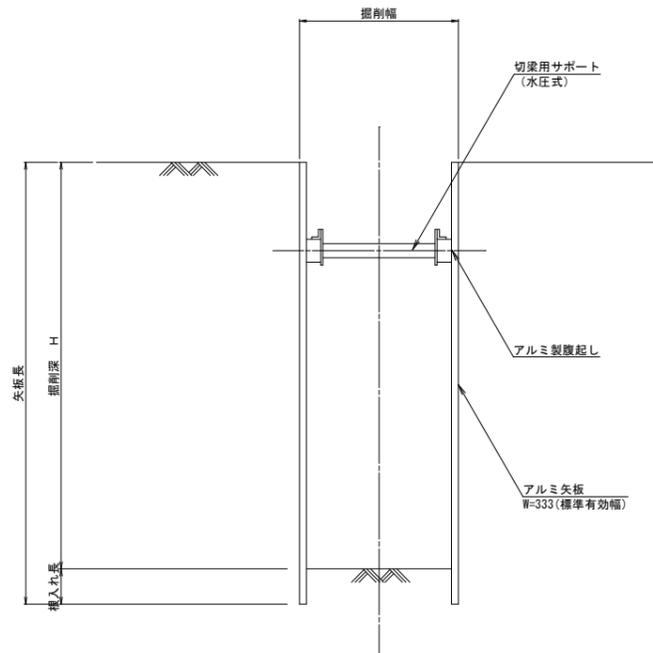
土留工標準図

A1 : S=1/20
A3 : S=1/40

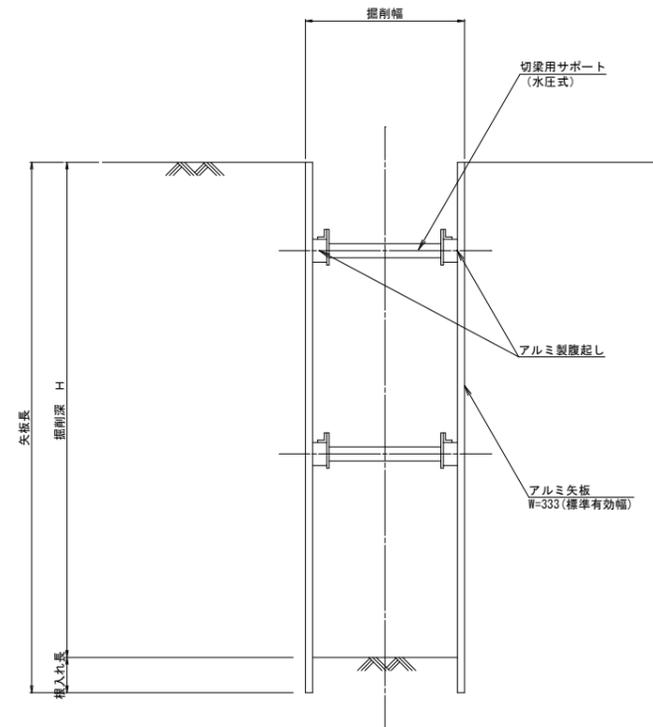
アルミ矢板



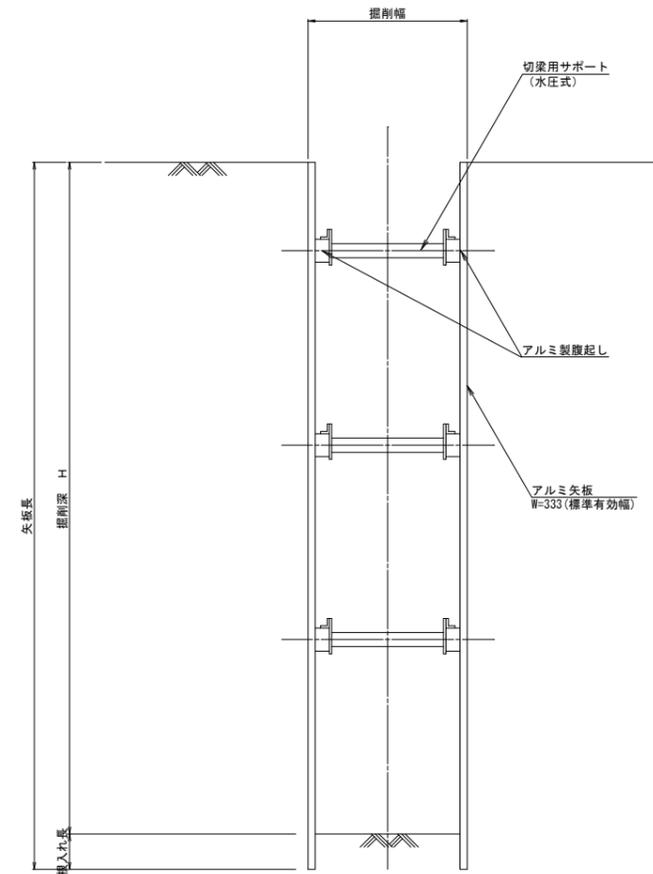
支保工 1段
(平均掘削深2.00m未満)



支保工 2段
(平均掘削深2.00m以上3.50m未満)



支保工 3段
(平均掘削深3.50m以上3.80m未満)



掘削深による矢板長、支保工の選定

使用区分	矢板長	矢板の種類	掘削深 H	アルミ製覆起し	矢板断面係数 cm ³ /m
1	2.0m	アルミ矢板	1.5 < H < 1.8m	1段	67.9以上
2	2.5m	アルミ矢板	1.8 ≤ H < 2.0m	1段	67.9以上
3	2.5m	アルミ矢板	2.0 ≤ H < 2.3m	2段	67.9以上
4	3.0m	アルミ矢板	2.3 ≤ H < 2.8m	2段	67.9以上
5	3.5m	アルミ矢板	2.8 ≤ H < 3.3m	2段	67.9以上
6	4.0m	アルミ矢板	3.3 ≤ H < 3.5m	2段	67.9以上
7	4.0m	アルミ矢板	3.5 ≤ H < 3.8m	3段	67.9以上

※矢板長は20cm以上の埋入を標準とする。

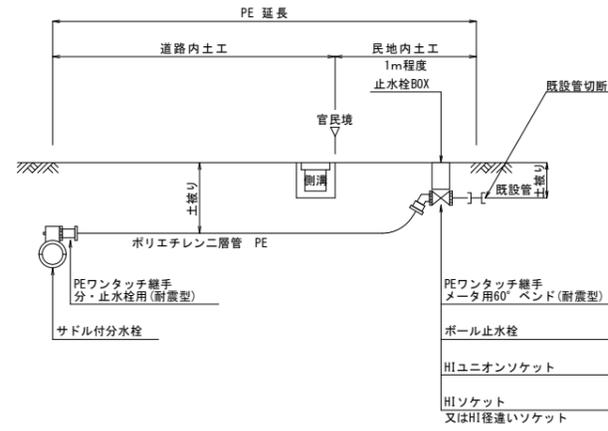
※原則として掘削深が1.50mを超える場合は、土留工を施すものとする。
ただし、1.50m以下であっても自立が乏しい地山の場合は、土留工を施すこと。

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	土留工標準図	
縮尺	図示	図面番号 11 業中 9
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日 ・ ・ ・
事業所名	掛川市水道課	

給水管標準図

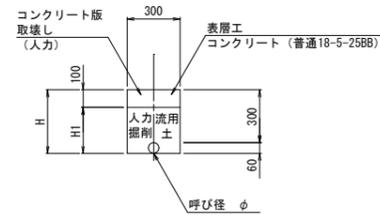
NO SCALE

標準図 A
止水栓設置、φ25まで

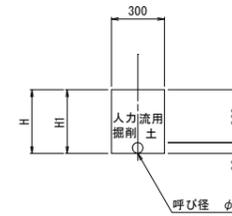


民地内土工

土工 L
(民地内 C0)



土工 M
(民地内 未舗装)



※既設給水管は、給水台帳等から判断しているが、不明な点が多いため、現場にて位置、口径、管種、土被り等を確認して状況に応じた施工すること。

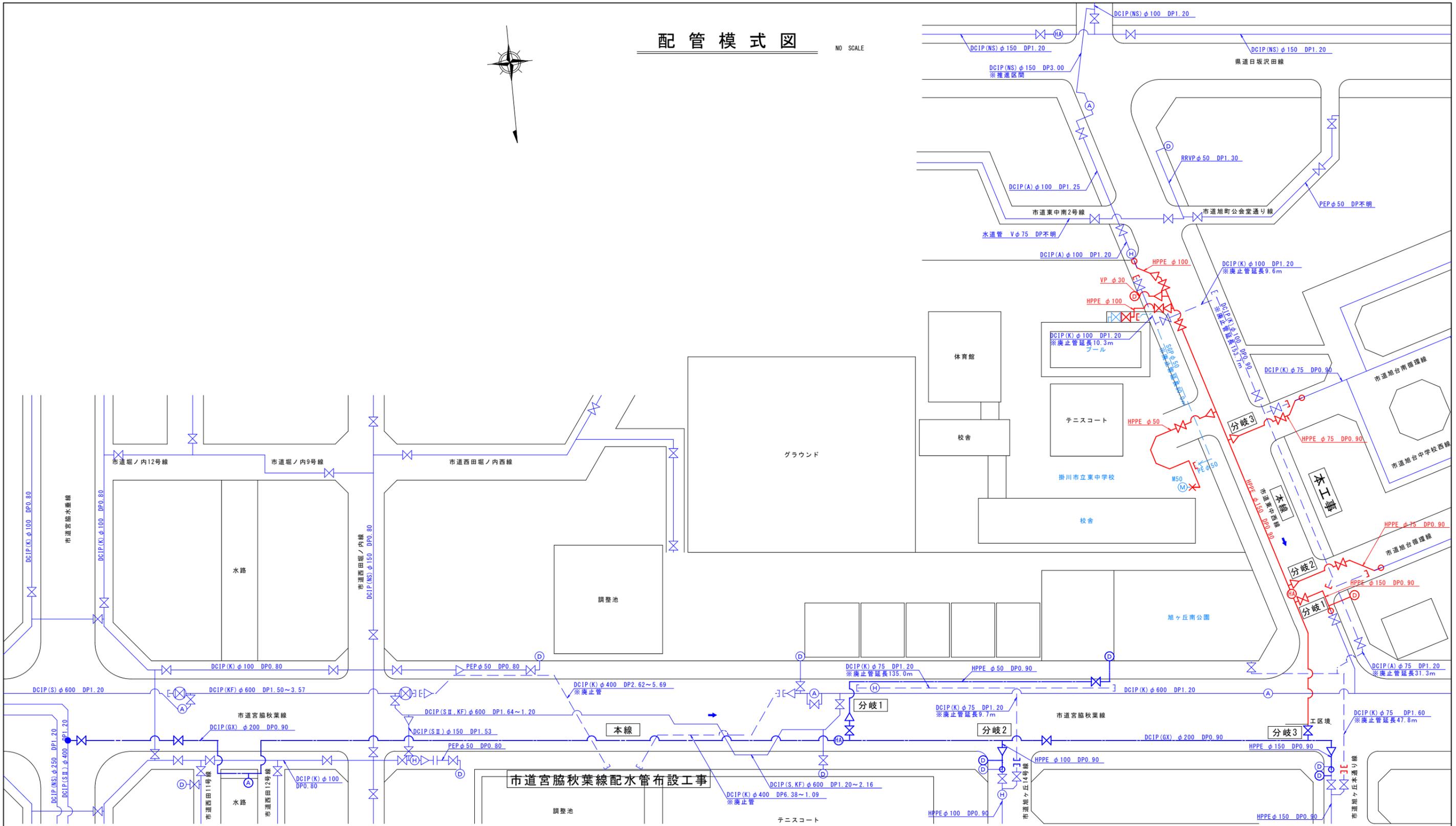
土工タイプ

記号	種別
A:	市道 A
B:	市道 B
C:	都計道
D:	県道 (N4)
E:	車道 IL
F:	コンクリート舗装
G:	歩道
H:	歩道 (乗入れ 一般車)
I:	歩道 (乗入れ 大型車)
J:	未舗装
K:	民地 AS
L:	民地 C0
M:	民地 未舗装

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東中西線配水管布設替工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	給水管標準図	
縮尺	NO SCALE	図面番号 11 業中 10
測量年月日	・ ・ ・	設計年月日
事業所名	掛川市水道課	

配管模式図

NO SCALE



廃止管延長集計表

工区	管種	口径	延長	計
2工区	DCIP	100	153.7+9.6+10.3	173.6m
2工区	DCIP	75	47.8+31.3	79.1m
2工区	SGP	50	80.0	80.0m

凡例			
	新設管		既設給水メーター
	既設管		仕切弁
	既設管(廃止)		不断水仕切弁
	既設給水管(廃止)		青銅仕切弁
	新設止水栓		空気弁
	既設止水栓		消火栓
	既設止水栓(廃止)		空気弁付消火栓
	排泥管		口径変更
	管末継手		断水接続
	不断水接続		地表勾配

工事名	令和7年度 一般配水管改良事業 市道東西線配水管布設工事	
工事箇所	掛川市 旭台 地内	
図面の種類	配管模式図	
縮尺	NO SCALE	図面番号 11 葉中 11
測量年月日		設計年月日
事業所名	掛川市水道課	